



ドライバーに安全運転を呼びかける

まちの話題

あなたの声や地域、職場での話題をお寄せください。
役場企画振興課まで（電話72-03332）

中学2年生が実際に職場で働く

ワクワク日野職場体験活動

中学生が地域の職場で働くことを学ぶ、ワクワク日野職場体験活動が、6月23日から25日まで行われました。

参加したのは、日野中学校の2年生27人で、数名ずつに分かれて職場体験をしました。

今年は、フロント接待、スーパ―、販売などさまざまな職種の13事業所が中学生を受け入れました。

3日間の職場体験で、生徒たちは「仕事の大変さを身をもって感じました」などと話し、子どもたちの受け皿となった地域は、健全育成への意識を高めるなど充実した日々を送りました。

水谷石油店でガソリン給油などを体験した矢田貝将太さん、宮原京佑さんの2人は「学校で学べないことがたくさんあり、貴重な体験になりました」と話

していました。

職場体験活動は、生徒が学校を離れ、地域社会の中で実際に働くことにより、その体験の中から「生きる力」や感謝の気持ちを感じ取ってもらおうとする活動です。

働くことにより、地域の一員としての責任と自覚を深めてほしいと、10年前から中学2年生を対象に行っています。



日に日に仕事がさまになる中学生

交通ルールを守って明るいまちに

夏の交通安全県民運動の初日、交通安全意識を高める

交通事故を防止しようと、夏の県民運動の初日の7月12日、JA食材センター前（根雨）国道181号線で、町交通安全対策協議会員ら約20人が参加し、街頭広報を行いました。

また、この日は、根雨小学校で、同校生徒や老人クラブ会員、保護者らが参加して交通安全に

ついて学ぶ「3世代ふれあい交通安全の集い」が行われました。実際に光を当てて反射材の効果を試したり、学校の周辺を歩き、交通安全に関するクイズに答えながら危険な場所を再確認しました。参加者は、危険な場所をまとめて地図を作るなど交通安全への意識を高めました。



交通安全のクイズに答えながら意識を高める参加者